

令和 4 年度

事業計画

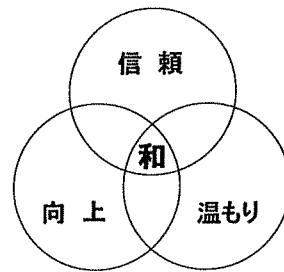
社会福祉法人 遊佐厚生会



社会福祉法人  
遊佐厚生会

## 基本理念

# 「信頼・向上、 そして温もり」



- 福祉事業をとおして地域社会に貢献し、強い「信頼」を得られる法人をめざします。
- 時代の変化を鋭敏にとらえる感性を持ち、思考力・判断力・技術力の「向上」につとめます。
- サービスの基本は「心」。謙虚な気持ちで人を思いやる、「温もり」にあふれた施設づくりをめざします。

## 1. 安全・安心なサービスの提供と自立支援

利用者一人ひとりに寄り添い、人権を尊重するとともに、個人の尊厳に配慮した質の高い安心・安全な福祉サービスの提供や自立の支援に努めます。

## 2. 福祉サービスの質の向上

福祉の専門職として、職員の専門的知識と技術の向上を図ることによって、法人全体の組織能力を向上させ、利用者・家族・地域の意向に沿った質の高い福祉サービスを還元します。

## 3. 生活環境・利用環境の向上

感染症の予防対策をはじめ、事業継続計画（BCP）や防災活動計画に基づいて防止活動・災害対策を実施し、安全で衛生的かつ快適な生活環境・利用環境の向上に努めます。

## 4. 地域への貢献

地域における様々な福祉課題、生活課題に主体的にかかわり、多様な関係機関や個人との連携・協働を図り、地域に対してより一層充実した福祉サービスの提供に努めます。

## 5. 法令の遵守

関連する法令の内容を正しく理解し、諸規程の整備や職員への周知徹底を継続的に行うとともに、公共的・公益的かつ信頼性の高い経営に努めます。

## 6. 人材の確保・育成と職場環境の確立

適切な人事・労務管理を行うため定員管理計画を作成し、福祉サービスの継続と発展を支える福祉人材を多方面から確保し、職員一人ひとりが成長するキャリアパスを構築するなど働きやすく充実した職場環境の確立に努めます。

## 7. 自律した経営の実践

各施設の建て替え計画、修繕計画等の中長期計画に沿った計画的経営を行い、全職員が経営感覚を持って、非営利組織としての自律的経営を実践します。

# 障がい者施設 理 念

障がいは個性として その人らしく生きる人生を 支援するために  
ゆるぎない『職員像』をめざし ひとに寄り添うサービスを提供します

私は やさしき 思いやりの心でサービスを提供します

私は 明るい職場づくりに努め 笑顔のサービスを提供します

私は 介護のプロとして責任と誇りを持ち サービスを提供します

私は チームワークを心がけ 互いに協力し合い サービスを提供します

私は 反省の心を忘れず 一人ひとりの声に耳をかたむけ サービスを提供します

## 令和4年度 障がい者施設経営の基本方針

1. 利用者の尊厳と人権を尊重し、利用者が主体的・自主的な生活ができるよう支援します。
2. 障がい者の専門施設として、地域の障がい者やその家族が安心して利用できる地域の「拠点」を担う施設づくりを目指します。
3. 利用者のニーズを尊重し、利用者一人ひとりに適切なサービスの提供ができる職員スタッフの育成に取り組みます。

## 令和4年度 障がい者施設の基本目標

1. 利用者の自立と自己実現に向け、多様化するニーズに対応し、利用者を一人の人間として尊重し、身体的・精神的に心地よい生活ができる施設を目指します。
2. 利用者の権利擁護に努め、虐待や身体拘束を許さない意識を持ち、温もりのある施設を目指します。
3. 幅広い知識を習得し、技術の向上を図り、社会福祉の担い手となる職員の育成に努めます。
4. 地域の福祉ニーズを的確に捉え、自らを社会資源として地域と連携・共生を図り、地域に信頼される施設づくりに努めます。
5. 合理的・効率的な施設運営を意識し、創意工夫を図り、無駄なコストを省き安定した事業を継続できる健全な施設運営を目指します。

## 障がい者支援施設 月光園事業計画

◎やさしさと思いやりの心で、利用者が安心して生活できる  
施設づくりをめざします。

### 【重点事項】

#### 1. 生活支援について

- ・利用者一人ひとりのニーズに合わせた個別支援の提供と支援の質の向上に努めます。また、職種間の情報共有を図り、意向に寄り添えるサービス担当者会議を開催していきます。
- ・利用者が身体的、精神的にも安心してやすらげる生活ができ、行事などを楽しめる活動に取り組みます。
- ・常に虐待や身体拘束の現状把握に努め、「虐待防止委員会」や「身体拘束適正化委員会」を通して、その改善に向けて定期的に検討し、利用者の虐待防止や権利擁護に関する職員の意識向上に取り組みます。
- ・「ひやり・はっと報告書」「事故報告書」が提出された場合には、すぐに検証を行い再発防止に努め、職員に周知します。

#### 2. 医療と健康管理について

- ・感染症対策として手洗や手指消毒を徹底し、密閉・密集・密接を避け換気に配慮し、感染予防行動の啓発や実行に努めます。
- ・利用者の体調の変化を見逃さず、嘱託医・各医療機関と連携を取りながら、早期発見・早期治療、重症化の予防に努めます。
- ・医療における「ひやり・はっと」を検証し、原因究明・再発防止に努めます。
- ・衛生委員会では、月ごとに職場での事故や職員の健康をテーマにあげ、啓発、周知していきます。

#### 3. 栄養管理と給食について

- ・行事食や選択メニューを実施し、利用者に喜ばれる食事づくりを目指します。
- ・給食委託会社と連携し、安心・安全な食事を提供できるように努めます。
- ・他職種と情報を共有しながら栄養ケア計画を作成し、利用者の健康維持・増進に努めます。

#### 4. リハビリ活動について

- ・利用者それぞれのニーズや要望を聞き取りし、運動に対する目的意識の向上に努めていきます。また自らプログラムを選択してもらう事で、日中活動を楽しみながら機能低下を予防し、ADLの安全性の維持が図れるよう支援していきます。
- ・創作活動では、掲示スペースを拡大し、個人作品の発表の場をより多くしていきます。また共同作品については、得意分野を活かしながらそれぞれが楽しく作業に取り組めるよう企画していきます。
- ・生活介護や短期入所を利用される方には、在宅での生活やトレーニングについて

実施・相談できる時間を設け、在宅生活における動作指導や安全対策への助言などの支援を随時提供していきます。

#### 5. 職員研修について

- ・研修では開催情報を公開し、参加型研修やオンライン研修を活用し、新しい知識や技術を習得出来るよう進めていきます
- ・内部研修では職員が密にならず少人数で行えるよう DVD や PC を活用した動画視聴を行い、職員全員が参加できるようにしていきます。また、職場に反映される研修を進めていきます。
- ・利用者の重度化により喀痰吸引業務の必要性は高く、業務がスムーズに引き継がれていくよう、喀痰吸引等研修への参加を進めます。
- ・利用者の適切な支援内容の検討がなされ、利用者一人ひとりの生活、権利を守るよう専門的知見を深めるようサービス管理責任者研修への参加を進めます。

#### 6. 家族・地域との連携について

- ・コロナ禍で家族と一緒に行事や家族会事業が行えない状況の中、電話・ハガキなどで利用者の近況を伝えるなど、コミュニケーションを図りながら信頼関係を築きます。
- ・ホームページはより見やすく、わかり易い情報・状況の発信に心がけます。月光園だよりでは行事や事業の取り組み、施設生活の様子を家族や地域の関係者に紹介していきます。

#### 7. 災害防止活動について

- ・定期的に避難訓練及び防災設備器具の安全点検を行い、利用者の生命及び安全確保に努めます。
- ・近隣地区住民と遊佐町消防団第3分団、広域消防署の方々で行う総合避難訓練を実施し、災害時に備え協力体制を築きます。
- ・日中のみならず夜間にも通報避難訓練を実施し、火災一斉メールを受け取った後実際に駆けつけ、暗闇の避難を体験する訓練を行います。

#### 8. 短期入所サービスについて

- ・利用者が不安なく利用していただけるように、利用者とのコミュニケーションを大切に、個々に寄り添った支援に努めます。
- ・利用者が安心して利用が出来るように、本人と家族の要望に配慮した居室環境、生活様式、無理のない利用日数など、一人ひとりに合わせたサービスの提供に努めます。
- ・各事業所（市町村含む）や相談支援専門員と情報を共有し、相互の連携を図りながら、より良い支援に努めます。

## 障がい者相談支援センター月光園事業計画

◎障がいのある方やそのご家族が、住み慣れた地域で安心して暮らすことができるようお手伝いします。

### 【重点事項】

#### 1. 相談支援事業について

- ・障がいのある方でも、その人らしく安心して地域生活を継続していけるよう、困りごとなどを一緒に考え、必要に応じた支援を行い、心配なく地域で生活が出来るようサポートしていきます。
- ・施設を生活の場としている方が、施設の中だけにとどまらず、外出や家族とつながりのある生活が送れるように支援します。

#### 2. 関係機関との連携について

- ・幼少期から本人の特性や成長に合わせ、必要なサポートが受けられるよう、行政、学校などの各関係機関と連携しながら、切れ目のない適切な支援ができるよう努めます。
- ・さまざまな分野の方々と連携し、その人が望む生活の実現に向けてサポートしていきます。

#### 3. 相談支援の質の向上を目指して

- ・研修や相談支援部会等に参加し、相談支援に必要な専門的な知識と技術等の習得に努めます。
- ・その人を取り巻く環境等を汲み取りながら、適切な相談支援が提供できるよう、利用者の思いに寄り添い、信頼関係に基づいた支援を目指します。

#### 4. 「カフェ おんりー・わん」について

- ・地域に住む方々どなたでも利用できるくつろぎの場として、ゆったりとした時間と温もりのある空間を提供していきます。
- ・障がい児や障がい者をもつ家族交流の場としても利用していただけるよう、各関係機関に働きかけていきます。



# 令和4年度防災活動計画

防災委員……1. 防火管理者      2. 防災計画担当      3. 安全指導担当  
4. 設備用具担当      5. 救護担当      6. 非常食担当

## ◎ 訓練・点検及び会議等

月 日	訓練内容	設備点検	会 議	備 考
5月19日(木)	地震避難訓練 (昼間時想定) 消火器訓練 (消防署立会い)	水消火器5本使用 119番通報装置使用 メール配信	第一回防災委員会 (5/19)	
5月31日(火)	職員通報訓練	119番通報装置 一斉メール送信		
6月30日(木)	職員避難訓練 (夜間想定手順訓練)		第二回防災委員会 (6/30)	
7月10日(日)	総合避難訓練 (夜間想定) 消火器訓練 (消防署立会い)	水消火器5本使用	地域関係者懇談会 災害対策会議 (6/22 事前会議)	
8月26日(金)	職員通報訓練及び 避難訓練 (夜間実施)	防災設備保守点検 (委託業者) 119番通報装置 一斉メール送信		防災食の日 (9/1)
12月8日(木)	職員避難訓練 (夜間想定手順訓練)	119番通報装置 一斉メール送信	第三回防災委員会 (12/8)	
1月24日(火)	職員通報訓練	消火器・消火栓・非常灯 非常口・避難口の確認 防災設備機器保守点検 (委託業者) 119番通報装置 一斉メール送信		
2月9日(木)	職員避難訓練 (夜間想定手順訓練)		第四回防災委員会 (2/9)	
3月9日(木)	地震時通報避難訓練 (昼間時想定)			防災食の日 (3/11)



令和4年度 月光園年間事業予定表

行事	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
観覧会	家族交流の日 (総会)	グループ外出	パチンコ大会 グループ外出	七夕 夏祭り グループ外出	グループ外出	グループ外出	芋煮会 お楽しみ会 グループ外出	グループ外出 (紅葉狩り) (ドライブ)	クリスマス会	新年会 (餅つき)	節分豆まき あゆみ会行事	ひな祭り
家族	家族交流の日 (総会)	家族交流の日 (面会)	家族交流の日 (面会) 視察研修旅行	家族交流の日 (七夕) (夏祭り)	家族交流の日 (面会)	家族交流の日 (面会) 地区懇談会	家族交流の日 (芋煮会) (役員会) 地区懇談会	家族交流の日 (面会)	家族交流の日 (大掃除)			役員会
教室	カラオケサークル	カラオケサークル	書道教室 カラオケサークル	カラオケサークル	書道教室 カラオケサークル	釣り教室 カラオケサークル	書道教室 カラオケサークル	カラオケサークル	書道教室 カラオケサークル	書道教室 カラオケサークル	カラオケサークル	カラオケサークル
給食	開園記念日献立 福袋会献立 お楽しみ献立	端午節句献立 春山菜献立 お楽しみ献立	笹巻き(実演) 夏バテ予防献立 お楽しみ献立	七夕献立 土用の丑献立 夏祭り献立 お楽しみ献立	精進料理献立 お楽しみ献立 セレクト題献立	秋彼岸献立 防災献立 お楽しみ献立	芋煮会献立 実りの秋献立 お楽しみ献立	郷土料理献立 お楽しみ献立	冬至献立 クリスマス献立 大黒様献立 大晦日献立	正月献立 七草献立 新春もち献立 お楽しみ献立	節分献立 鱈腹献立 お楽しみ献立	ひな祭り献立 防災献立 春彼岸献立 お楽しみ献立
看護	体重血圧測定	体重血圧測定 血液検査	体重血圧測定	体重血圧測定 胸部レントゲン	体重血圧測定	体重血圧測定	体重血圧測定	体重血圧測定 血液検査 インフルエンザ 予防接種	体重血圧測定	体重血圧測定	体重血圧測定	体重血圧測定
管理	ふれあい相談日 防災訓練	ワックス掛け 下半期監査 防災訓練	ワックス掛け 防災訓練	総合避難訓練 月光園日より発行 ふれあい相談日 全国大会( )	防災訓練	東北ブロック施設 職員研修会(福島) ワックス掛け	ワックス掛け 上半期監査 ふれあい相談日	月光園日より発行 5施設職員研修会	防災訓練	防災訓練 ふれあい相談日 ボランティア懇談会	防災訓練	月光園日より発行 防災訓練
定例行事	*利用者懇談会 *給食懇談会 *あゆみ会運営委員会 *喫茶 *交流喫茶 *グループ外出	(毎月) (年3回) (毎月) (毎月) (毎月) (通年)	定例会議	*企画会議 *入所判定会議 *主任会議 *グループ会議 *サービス担当会議 *サービス向上委員会 *リスクマネジメント委員会(年3回)	(毎月) (随時) (年3回) (随時) (随時) (年3回)	*衛生委員会 *防災委員会 *給食委員会 *感染症対策委員会 *虐待防止委員会 *身体拘束適正化委員会(年4回)	定例業務	(毎月) (年4回) (年3回) (年4回) (年3回) (年4回)	*嘱託医(内科・麻酔科)回診 *嘱託医(精神科・神経内科)回診 *嚥下診断 *職員健康診断 *車椅子・補装具点検 *訪問理美容	定例業務	(週2回) (月1回) (年1回) (年1回) (月1回) (月1～2回)	



# 多機能型事業所ゆうとぴい事業計画

◎利用者の個性を捉え、一人ひとりの利用者に寄り添いながら、  
安心・快適なサービスの提供をめざします。

## 【重点事項】

### 1. 生活介護について

- ・ 個別支援計画に基づいて、利用されている方の介護や食事、日中活動の支援を行います。また、創作活動、行事や外出等、色々なことが体験・経験できる機会を提供し、社会生活を送る上での自信や意欲につながるよう支援します。

### 2. 就労継続支援 B 型について

- ・ 自立した社会生活や生き生きとした日常生活を営むことができるように、利用者の適性や意向を踏まえ、生産活動の機会を提供するとともに、活動を通じて必要な訓練や支援を実施し、就労への意欲や知識・能力の向上を支援します。また、設定された目標工賃を達成するために、受託事業を維持しながら、新しい生産活動にも取り組んでいきます。

### 3. 健康管理について

- ・ 家族と連携を図りながら、利用日ごとに必要な健康チェックを行い、身体状況の把握に努めます。また、手洗いやうがいを励行し、感染症予防の啓蒙を図るとともに、運動やウォーキング、身体を使った活動等で体力の維持に努めます。

### 4. 食事について

- ・ 食べやすく、バランスの良い食事の提供に心がけるとともに、利用者と共に配膳や食卓の準備を行い、楽しく、安全に、「食」への関心をもって食べていただけるよう努めます。

### 5. 家族との関わりについて

- ・ 家族との面談や懇談を定期的に行い、個別支援目標の内容や説明を通して、提供するサービスに対する共通の認識が持てるように努めます。また、事業所の行事

や家族会の活動を充実させ交流を図ります。日々の活動は写真等で記録し、定期的に家族に配布し、事業所内での様子を知っていただくことで、事業への理解や協力が得られるように努めます。

#### 6. 地域との交流について

- ・ 事業所の活動への理解をいただくため、ボランティアの方々を受け入れ、紙芝居の上演訪問や作品販売会、地元イベント等に参加し、開かれた施設をめざし地域との交流を図ります。

#### 7. 職員の資質向上について

- ・ 専門知識と技術の習得を目指し、各種研修会やセミナー等へ積極的に参加し、多様化する利用者のニーズに対応できるように努めます。

#### 8. 事故及び災害の防止対策について

- ・ リスクマネジメントへの意識を持ち、危険が予測される場合については安全対策を講じ、問題が発生した場合は、「事故報告書」「ひやり・はっと報告書」を提出し、事例の検証に取り組み、原因究明・再発防止に努めます。
- ・ 防災活動計画に基づき避難訓練を実施し、日頃から月光園や防災関係機関、近隣住民との協力体制を築けるよう努めます。
- ・ 設備の安全点検を定期的実施し、必要となる機械・電気器具類、及び火器の取り扱いには細心の注意を払います。

## 令和4年度 防災活動計画

防災委員 … 施設管理者及び全職員が役割を担う

(1. 総務・安全指導班 2. 設備点検・調達班 3. 救護・衛生班 4. 情報・記録班)

### ◎ 訓練・点検及び会議等

月	訓練内容	設備点検	備考
4月	避難手順訓練（職員）	消火器・避難口などの点検 防災設備機器等保守点検	
5月	通報訓練（月光園一斉メール）		
6月	火災時の避難訓練 （利用者・職員）		
9月	水害時想定での避難手順訓練 （職員）		
11月	地震時の避難訓練 （利用者・職員）		積雪時の誘導通路の 確保について検討
1月	通報訓練（月光園一斉メール）		

# 令和4年度 ゆうとぴい年間事業予定表

行事	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
花見		自然体験 (月の原)		紫陽花見学	開所記念日		紅葉狩り		クリスマス会	正月行事 (初詣)	節分豆まき	ひな祭り
家族	総会			奉仕活動 (草取り)		懇親会		奉仕活動 (窓拭き)			ひな人形飾り	
施設		月光園 (パチンコ)	遊佐保育園 (喜浦たたき) 月光園 (笹巻き体験)		あいあい (紙芝居)	月光園 (釣り教室)	遊佐保育園 (運動会)					遊佐保育園 (ひな祭り)
地域	ゆうすい (カフェ) 役場販売会 *上記は随時 検討					ツデーマー チ		吹浦荘祭				
健康	体重血圧測定	体重血圧測定	体重血圧測定 回診	体重血圧測定	体重血圧測定	体重血圧測定	体重血圧測定	体重血圧測定	体重血圧測定 回診	体重血圧測定	体重血圧測定	体重血圧測定
管理	防災訓練 (手順)	通報訓練 (月光園一斉 メール) ふれあい相談 日	避難訓練 (火災)		ふれあい相談 日	防災訓練 (水害想定)	ワックス掛け	避難訓練 (地震) ふれあい相談 日		通報訓練 (月光園一斉 メール)	ふれあい相談 日	
定例		*ニュージックケア (週1回) *ウォーキング (週2回) *映写会 (月1~2回) *カラオケ (月1~2回) *習字 (月1回) *月光園交流喫茶 (月1回)		例会 定會	*職員会議 (随時) *サービスマン担当者会議 (月1回)				定業 例務		*嘱託医回診 (年2回) *職員健康診断 (年1回) *美化活動日 (月2回)	



# 特別養護老人ホームゆうすい等

## 理 念

ひとの「生きる」をささえるために

一人ひとりが専門家

一人ひとりが経営者

一人ひとりが地域人

ひとは利用者の皆さま 生きるは衣食住 人間関係 死をも含めた人生すべて

それを支えるのが私達の仕事です

一人ひとりが自立した福祉の専門家 自覚と責任ある施設の経営者

心豊かな地域人を目指します

### 令和4年度 ゆうすい等経営の基本方針

令和3年度より「感染症や災害への対応力強化」「地域包括システムの推進」、「自立支援・重度化防止の取組みの推進」、「介護人材確保・介護現場の革新」、「制度の安定性・持続可能性の確保」を進めて参りました。特に介護人材の確保、介護業務の効率化に係る取組みを強化し、すそ野を広げた多様な人材の参入促進、介護職員の働きやすい環境づくり、介護の魅力向上、介護現場の革新(ICT化の活用による業務の効率化)、各担当分野の専門性(認知症への対応力向上、ユニットケア、看取り対応への充実、高齢者虐待防止の推進)を高めることで、利用者に必要なサービスが安定的、継続的に提供できる体制を構築します。また、これまで培ってきた福祉サービスに関する専門性やノウハウを活用した多様な地域貢献事業活動に取り組みます。

通所介護では、「科学的介護の取組の推進」、地元高齢者の現状やニーズ、地域の特性に応じたサービス提供体制を整備し、地域との交流、連携を強化します。ケアプランセンターは、住み慣れた地域で安心して生活ができるように介護支援専門員として、適切なケアマネジメントの実施を確保しつつ、質の向上と公正中立性の確保に努めていきます。退職者等によりケアマネ有資格者の減少から、資格取得者の育成または主任ケアマネ、更新研修体制を整備していきます。地域包括支援センターは、職員配置を整え、介護予防支援の充実、個々の相談事案や地域の孤独、孤立対策や困窮者対策に取り組み、地域課題の改善と、行政、社協と連携した活動を推進します。

設備等については、ユニットナースコール設備更新工事を計画しています。従来型、ユニット型の施設設備の老朽化が進んでおり施設の建て替え計画、修繕計画を見据えて適正な積立を進めていきます。

## 【基本目標】

1. 感染症や災害が発生した場合であっても、対応力を強化し対策を徹底しながら地域において必要な継続的・安定的に提供していく体制を確保できるように努めます。
2. 地域住民やボランティア団体等との連携及び協力を行い住みよい地域づくりに参画していきます。
3. 人材確保については介護を知る機会を設け、理解の促進を図り積極的に介護職の魅力を発信します。

## 特別養護老人ホームゆうすい事業計画

◎ 利用者一人ひとりが満足できる施設サービスの提供を行います。

## 【重点事項】

### 1. 生活支援について

- ・ 利用者、家族の意向を傾聴し、生活への楽しみや喜びが感じられる行事や取り組みを実践します。
- ・ 利用者の尊厳保持、自立支援、重度化防止の推進、廃用や寝たきりの観点から機能訓練、生活リハビリ、介護等を行う取り組みを推進します。
- ・ 介護と看護の連携を進め、看取り介護や重度認知症の方への対応など、専門家として自己研鑽に努め、「本人らしさ」を尊重した個別ケアの提供に努めます。
- ・ 「虐待の防止のための指針」を遵守しつつ、年2回「虐待の芽チェックリスト」を用いて、不適切ケアの自己及び他者からのチェックを行い利用者の尊厳を守るケアの実現に取り組みます。また、3か月ごと開催する身体拘束廃止委員会では転倒や拘束の有無を確認し、今後も拘束ゼロを継続していきます。
- ・ 施設内の整理整頓、生活環境の清潔保持を心がけ、物品の適正な管理に努めることにより、経費の節減に努めます。

### 2. 食事サービスについて

- ・ 給食委員会における意見や嗜好調査の結果等を反映し、利用者が生活への楽しみや季節を感じる事の出来るような安全でおいしい食事の提供を行っていきます。
- ・ 低栄養状態の予防や、疾病の悪化防止など個々の栄養管理に努めます。

### 3. 健康管理について

- ・ 利用者の尊厳を守り、終末期を含め本人、家族が望まれる生活が送れるように各専門職が協力・連携し支えています。
- ・ 施設全体の感染予防の観点から、環境管理に努め、予防マニュアル「持ち込まない」を原則とし、職員への意識づけと研修を通して実践の徹底に努め、情報を共有し職員・家族・医療関連機関と連携していきます。

#### 4. リハビリテーションについて

- ・ 日常生活の中で残存機能を最大限活用できるプログラムを作成し、利用者一人ひとりに適した支援が行えるように努めます。
- ・ 体操やレクリエーションなどを実施し、楽しく活動的に過ごしていただけるように支援します。

#### 5. 短期入所サービスについて

- ・ 利用者・家族・各事業所からのニーズに沿ったサービスを提供できるように、医療と介護の情報を共有し、相互理解と連携を図りながら、緊急的な受け入れ等にも努めていきます。
- ・ 居室環境を利用者にあわせて整え、快適な生活が送られるよう支援します。また利用者の要望にこたえ、利用中の生活の充実を図るよう努めていきます。
- ・ 余暇活動において、それぞれの身体機能にあった内容で楽しんで頂けるよう努めていきます。

### デイサービスセンターあいあい事業計画

◎ 利用者が在宅での生活をいきいきと過ごせるように支援します。

#### 【重点事項】

##### 1. 基本サービスについて

- ・ 利用者が在宅で、本人らしくいきいきと生活するために、今出来る事が継続できるよう身体機能の維持向上に心掛けます。
- ・ 地域高齢者の現状やニーズを分析し、ニーズの変化に応じたプログラムの構築を図りながら、利用者拡大に向けた魅力あるサービスの創出に努めます。
- ・ 施設内の整理整頓、環境の整備、美化に努め安全にくつろげる空間作りに努めます。
- ・ 業務手順書に沿った介護を行ない、介護事故の防止、「ひやり・はっと」の削減に努め、リスクマネジメントを意識した介護支援に取り組んでいきます。

##### 2. 食事サービスについて

- ・ 行事食を充実させ四季折々の郷土色ある美味しい料理を提供します。
- ・ 利用者の食事形態の変化や食事制限などに、その都度対応した食事を提供します。

##### 3. 健康管理について

- ・ 利用者の重度化に適切な対応が出来るよう在宅医療との連携に努めます。
- ・ 手洗い、うがいを励行し、在宅でも実践できる感染症予防の指導に取り組みます。また、在宅や施設における感染症情報を共有することで迅速な対応を行います。
- ・ 医療や感染症予防に関する研修に参加し、新しい知識・技術の習得に努めます。

#### 4. レクリエーション、余暇活動について

- ・ 脳活性トレーニングや軽スポーツ、音楽に合わせて楽しく体を動かすミュージックケア、交流を意識したレクリエーションなど、個々が選択し画一的にならない余暇活動を実践します。季節ごとの行事等を企画し取り組みます。

#### 5. 介護予防サービスについて

- ・ 運動トレーニング、認知症予防、口腔機能維持、個別機能訓練の取り組みを個々に合わせて行い、継続的な改善・維持向上に努めます。

#### 6. 地域とのつながりについて

- ・ 地域ケア会議等への参加により、医療・介護・地域・他職種と情報交換を行うことで、自立に向けた連携を深めます。
- ・ 職員の資格や知識・技能を活かし、「出張講座」等での講師として各地域団体へ派遣するなど認知症予防や介護予防への情報の発信に努めます。
- ・ 福祉車両の貸し出し等、地域貢献も心掛けていきます。

### ケアプランセンターゆうすい事業計画

- ◎ 一人ひとりが住み慣れた地域で、安心して暮らし続けられるよう自立と連携を基本にケアマネジメントを行います。

#### 【重点事項】

##### 1. ケアプラン作成について

- ・ 利用者や家族の思いを受容し、専門的視点でアセスメントを実施し自立した生活を継続できるようにケアマネジメントを行います。
- ・ 介護保険制度の改正等、各サービス事業等について分かりやすい説明・適切な情報提供を行います。

##### 2. 他機関との連携について

- ・ 利用者や家族が在宅生活を送るにあたり、適切な介護サービスや医療を切れ目なく受けられるよう、介護と医療の連携を図ります。通院、入院、退院等の状態変化に早急に対応し、かかりつけ医等と情報交換を行うよう心掛けます。
- ・ サービス担当者会議等を開催し、より良い支援を行うために、サービス提供事業所との情報共有を図っていきます。
- ・ 地域との連携を密に行うために協力体制を持ち、インフォーマルサービスの提案や活用、行政機関や民生児童委員等と、適切な支援につなげます。

##### 3. 研修について

- ・ ケアプラン会議の場において研修報告や事例検討等を行ない、ケアマネジメント業

務の特性についての認識を深め、一人ひとりの資質向上を図ります。

- ・ 利用者を取り巻く様々な状況に対応できるように自己研鑽に努め、研修会（内部・外部研修問わず）等に積極的に出席します。

#### 4. 地域包括ケアシステム構築への役割

- ・ 地域包括支援センターと連携を図り、利用者が地域での生活を豊かに継続できるよう、社会資源の活用や新しい資源の提案を行います。
- ・ 地域の課題を把握し、画一的なものにとどまらないように、地域に出向き意見等の収集に努めます。

#### 5. 人材育成について

- ・ 職員の介護支援専門員資格取得にむけて協力し、高齢者の在宅福祉を支える人材を育成できるよう努めます。

## 遊佐町地域包括支援センターゆうすい事業計画

◎地域包括ケアシステムの推進を担う中核機関として機能の充実を図ります。

### 【重点事項】

#### 1. 総合相談支援業務について

- ・ 地域の身近なワンストップの相談窓口になることを目指し、関係機関と連携し、多様な相談窓口の拠点として総合的に支援できる体制の構築を図ります。
- ・ 高齢者や地域の課題について、関係機関との情報共有や積極的に高齢者の実態の把握を行う事により、地域に存在するニーズや問題点を発見し、迅速に対応できるよう取り組みます。

#### 2. 権利擁護業務について

- ・ 認知症などによる、判断能力の低下が見られる高齢者や対応に苦慮している家族に対し、様々な制度や関係機関に繋がります。
- ・ 高齢者虐待の疑いがあると判断した事例について、行政と共に情報と虐待対応の必要性について認識を共有し、適切に対応します。
- ・ 困難な事例に対し、実態を正確に把握し、各専門職、関係機関と対応策の検討を行います。

#### 3. 包括的・継続的ケアマネジメント業務について

- ・ 「ゆざまちケアマネジャーの会」事務局として、定例会を通じて会員相互の交流やニーズに応じた研修、事例検討会の実施、情報提供を行い、実践力向上支援につなげます。
- ・ 困難な事例を抱えるケアマネジャーをサポートするために、個別ケア会議を開催し、支援していきます。
- ・ 医療と介護の連携に向け、行政や関係機関と協働し取り組みます。

- ・ 遊佐町社会福祉協議会と連携し、生活支援体制の整備をすすめ、支え合いの地域社会づくりを推進します。
4. 介護予防ケアマネジメント業務について
- ・ 高齢者が地域とのつながりや生きがいを持ちながら暮らせるよう、地域活動への参画を促していきます。閉じこもりがちな高齢者に対しては、運動や活動に参加するきっかけづくりとして「いきいき元気教室」の活用も進めていきます。
  - ・ 自主的活動の場（通いの場、百歳体操等）が、地域の大事な資源として継続できるよう、周知、活動支援を行っていきます。
5. 多職種協議による地域包括支援ネットワークの構築について
- ・ 自立支援型地域ケア会議や個別ケア会議の検討により共有された地域課題をあきらかとし、地域づくりや政策形成に結びつけていくことで、地域包括ケアシステムの構築の推進を図ります。
  - ・ 高齢者が住みやすい地域で自分らしく暮らせるよう、生活支援コーディネーターと連携し、町内の社会資源の把握を行い、地域住民や介護支援専門員と情報を共有します。
6. 認知症に関する業務について
- ・ 早期診断・早期対応に向け、「認知症初期集中支援チーム」「認知症連携シート」「遊佐町認知症ケアパス」「遊佐町高齢者等事前登録制度事業」「どこシル伝言板」の活用を促し、地域での認知症対策の強化を目指します。
  - ・ 認知症になっても、集える場があるように、場づくりへの支援をしていきます。
7. 地域包括支援センターの周知及び体制の強化について
- ・ 地域包括支援センターの周知について、パンフレット等を用いながら積極的に行います。
  - ・ 地域包括支援センターの業務に必要な知識・技術の習得を目的に、研修や講演会に積極的に参加し、学んだ技術・知識等については全職員に伝達し、スキルアップに努めます。

## 令和4年度 防災活動計画

防災委員 …… 管理課より防火管理者、業務員及び介護支援専門員  
介護課及び通所課より介護員6名

◇訓練・点検及び会議等

月 日	訓練内容 (担当)	設 備 点 検	会 議	備 考
4 月				
5 月			防災委員会	
6 月 22 日 (水)	発電機始動・接続訓練 昼間避難訓練 (通所課)	火災一斉メールシステム	防災委員会	管理課 ※第4水曜日
7 月	離設対応訓練 (管理課)		防災委員会	
8 月 26 日 (金)	夜間避難訓練 (介護課従来型)	火災一斉メールシステム 消防用設備保守点検	防災委員会	※第4金曜日
9 月	発電機始動・接続訓練 地震想定訓練 (防災ネット)		防災委員会	あいあい
10 月	BCP 訓練 (介護課ユニット)	火災一斉メールシステム	防災委員会	
11 月	発電機始動・接続訓練		防災委員会	介護従来型
12 月	不審者対応訓練	火災一斉メールシステム	防災委員会	
1 月	発電機始動・接続訓練		防災委員会	介護ユニット
2 月	夜間想定避難訓練 地震想定訓練 (防災ネット)	火災一斉メールシステム 消防用設備保守点検	防災委員会	8月夜間訓練 実施者対象
3 月			防災委員会	

※委員会は毎月第2水曜日(17:00)開催  
委員会開催日は防災用具の点検を行う





≪令和4年度特別養護老人ホームゆうすい等年間予定一覧表≫

部門 月	管理・防災	給食	研修	ゆうすい	あいあい	ケアプランC・包括支援C
4月	④開所記念日	開所記念行事食 お花見献立	②認知症疾患センター連絡会議 ③酒田ケアマネ連絡協議会	④お茶会 ⑤入所者検診(血液検査) ⑥役員会、総会	お花見外出 ビデオ鑑賞 軽スポーツ	⑤民生児童委員総会 ⑥ケアマネ定例会
5月	④苦情相談日	春祭り献立 端午の節句献立	④第1回相談員研究会 ⑤庄内地域包括連絡会	④散歩・外出(～10月末まで) ⑤職員検診(センター受診～8月)	ビデオ鑑賞 蕨採り外出 軽スポーツ	⑤自立支援型地域ケア会議
6月	④昼間避難訓練 ⑤ポータブル発電機接続訓練 ⑥浴槽循環配管洗浄	笹巻き献立	④デイサービス生活相談員研究会 ⑤県包括職員現任者研修 ⑥新任職員研修	④輪投げ県大会 ⑤ボランティア活動	軽スポーツ 買物外出 手作り作品	⑤自立支援型地域ケア会議 ⑥民生児童委員合同定例会・情報交換会 ⑦キャリアバメンメント会議
7月	④ゆうすい夏祭り ⑤離設対応訓練	夏祭り行事食 七夕献立 土用の丑献立	⑤県包括情報交換 ⑥主任介護支援専門員研修	④夏祭り ⑤疾患別血液検査	七夕飾り作り 軽スポーツ 紙芝居	⑤民生児童委員全員研修・定例会 ⑥包括運営協議会 ⑦自立支援型地域ケア会議
8月	④夜間避難訓練 ⑤レジオネラ培養検査 ⑥飲料水検査 ⑦苦情相談日	お盆献立	④第2回相談員研究会 ⑤庄内包括担当職員研修 ⑥主任看護支援専門員研修	④入所者検診(血液検査) ⑤夜間避難訓練	軽スポーツ ドライブ外出 夏祭り	⑤民生児童委員合同定例会・情報交換会 ⑥ケアマネ定例会
9月	④ゆうすい敬老会 ⑤広報「ゆうすい」第38号発行 ⑥消防用設備保守点検(機器) ⑦ポータブル発電機接続訓練 ⑧地震想定訓練(防災ネットワーク)	敬老会行事食 秋彼岸献立	④老協協東北ブロック ⑤主任介護支援専門員研修 ⑥ケアマネ現任研修(専門I)	④ツアーデーマーチ参加 ⑤敬老会 ⑥役員会 ⑦疾患別血液検査 ⑧入所者耳鼻科検診	軽スポーツ 敬老会 手作り作品	⑤民生児童委員合同定例会・全員研修会 ⑥自立支援型地域ケア会議
10月	④苦情相談日 ⑤BCP訓練 ⑥換気扇清掃	芋煮会献立 つや姫御膳	④ケアマネ現任研修(専門II) ⑤デイサービス部会 ⑥感染症について	④入所者検診(血液検査) ⑤家族会研修会・芋煮会 ⑥インフルエンザ予防接種(職員)	軽スポーツ 紅葉狩り外出 紙芝居	⑤民生児童委員合同定例会・情報交換会 ⑥自立支援型地域ケア会議
11月	④苦情相談日 ⑤ポータブル発電機接続訓練	秋の味覚献立	④多職種合同相談員研究会 ⑤デイサービス生活相談員研究会 ⑥ケアマネかふえ	④入所者検診(胸部レントゲン) ⑤インフルエンザ予防接種(入所者) ⑥役員会	手作り作品 ミニ運動会	⑤民生児童委員合同定例会・全員研修会 ⑥ケアマネ定例会
12月	④不審者対応訓練 ⑤受水槽清掃	大黒様献立 冬至かぼちゃ献立 クリスマス行事食	④ケアマネ現任研修 ⑤デイサービス部会研修会 ⑥ケアマネかふえ	④クリスマス会 ⑤遊佐保青園へブレゼント ⑥職員検診(センター受診)	軽スポーツ クリスマス会 ビデオ鑑賞	⑤自立支援型地域ケア会議
1月	④ボランティア懇談会 ⑤ポータブル発電機接続訓練 ※新年のご挨拶 中旬	お正月献立 餅つき会 七草献立 節分献立	⑤県包括情報交換	④疾患別血液検査 ⑤ボランティア懇談会	新年会 テーブルゲーム 書初め 軽スポーツ	⑤民生児童委員合同定例会・全員研修会 ⑥ケアマネ定例会
2月	④レジオネラ培養検査 ⑤夜間想定避難訓練 ⑥地震想定訓練(防災ネットワーク)	節分献立 鍋の日		④節分	節分行事 手作り作品 軽スポーツ	⑤民生児童委員合同定例会・情報交換会 ⑥包括運営協議会 ⑦キャリアバメンメント会議 ⑧自立支援型地域ケア会議
3月	④消防用設備保守点検(総合) ⑤苦情相談日	ひな祭り献立 春彼岸献立	④ケアマネかふえ	④疾患別血液検査 ⑤役員会	お雑煮茶会 軽スポーツ ビデオ鑑賞	⑤民生児童委員合同定例会・全員研修会 ⑥ケアマネ定例会
月例 随時	企画調整会議(毎月10日前後) 入所検討委員会(奇数月第4火曜日) 防災・省エネ委員会(毎月第2水) 保健衛生委員会(5.8.11.2月第3火) 職衛生委員会(毎月第4木曜日) 安全対策委員会(毎月第2月) 広報活動委員会(毎月第1火) 地域交流委員会(奇数月10日前後)	誕生会献立(毎月) いなり寿司の日(毎月) ぼた餅の日・希望献立の日(隔月) 料理サークル(随時) 給食委員会(5.8.11.2月第1木)	④認知症美務者・リーダー研修 ⑤介護支援専門員研修会(県) ⑥社会福祉主事通信課程 ⑦認知症施策研修 ⑧たん吸引等研修 ⑨たん吸引等研修事業実地研修 ⑩委員会(毎月第2金)	⑤内科回診(月木)(第3木除く) ⑥精神科回診(月1回火曜日) ⑦長谷川式スケール(夏新時) ⑧嚥下診断(9月・3月) ⑨口腔ケア指導(月1回) ⑩理容の月(障蔽月の第1月曜日の次の火曜日) ゆうすいかフェ(5月～3月第2火)	誕生会、喫茶店 ミュージックケア 総事業「いさよ元気教室」 春・夏・秋コース(年3回) 職員会議(毎月) ※外出行事は感染症の状況に合わせ実施	⑤ケアマネ定例会(第3水) ⑥ケアプラン会議(水) ⑦地域密着型事業所運営推進会議 (講師/なごやか/くら遊苑/にほひで/佐藤玉緒い) ⑧個別ケアースタッフ会議(随時) ⑨認知症サポーター養成講座(随時) ⑩出張講座(随時) ⑪自立支援型地域ケア会議



## 特別養護老人ホームにしだて

### 理 念

地域に支えられ 地域に寄り添う施設を目指します

地域に支えられ 地域を支える施設を目指します

#### 支援の3本柱

その人らしい暮らしを続けるための支援

安心と安全を支えるための支援

地域との関係づくりを行うための支援

#### 令和4年度 にしだて経営の基本方針

令和4年度は、第8期介護保険事業計画の2年目を迎え、基本となる5項目のさらなる体制整備が求められています。その中で、特に感染症や災害の発生に備えた事業継続計画を今まで以上に具体化し、より安心・安全な環境の整備が必要となります。あわせて、利用者の生活スタイルの多様化・ニーズの増大、認知症罹患者の増加など、高齢者をとりまく環境も複雑化しており、職員はより高度な技術や知識、対応力が求められています。そのため、引き続き研鑽を重ね、一人ひとりに質の高いサービスを提供していきます。また、理念に基づき、地域の方々が立ち寄りやすい開かれた施設環境を作ることで、施設に入所しても地域や家族とともに日々の生活が継続し、その方らしい生活を実現することができるよう取り組んでいきます。

さらに、人員確保が大きな課題となりつつある今日、働きやすい職場環境の整備と、良質で安定した事業の運営が不可欠となります。職員全員で「経営」意識を持ち創意工夫を図り、地域社会の信頼に応えることができるような事業展開を図っていきます。

開所から9年目を迎えることで、設備等については修繕箇所も増えてくることが想定されています。そのため、中長期計画に基づいた修繕・整備を進めつつ、今後に備え修繕費の確保に努めます。

## 【基本目標】

1. 感染症の予防、蔓延の防止に努め、利用者に必要なサービスが安定的、継続的に提供される体制を構築します。
2. 短期入所サービスの稼働率向上に努めます。
3. 事故防止のための対策を徹底します。
4. 災害への対応において、地域住民の参加が得られるよう連携に努めます。
5. 福祉専門職としての能力開発とキャリアアップに努めます。

## 特別養護老人ホームにしだて事業計画

- ◎ 住み慣れた地域で、家庭的な雰囲気の中、安心して暮らすことのできるサービスの提供を行います。

## 【重点事項】

### 1. 生活支援について

- ・ 職種間の連携を図り、専門的な視点から一人ひとりに合ったケアを実践します。
- ・ 「ひやり・はっと」の活用に取り組み、職員の事故防止への認識を高め、安全、安心した環境で過ごすことができるように努めます。
- ・ ご家族や地域の方々も気軽に参加できるレクリエーションや施設行事の企画に取り組みます。
- ・ 生活状況や健康状態について、ご家族との情報共有を行います。
- ・ 施設内の清潔保持、整理整頓に努めます。

### 2. 食事サービスについて

- ・ 地産地消を基本に、旬の食材や、地元の食材を取り入れ、利用者になじみのあるおいしい食事を安全に提供します。
- ・ 季節に合わせた行事食や企画食を行い、日々の食事に変化をもたせることで、季節を感じていただけるよう工夫します。誕生日にはケーキを提供し、特別な日をお祝いします。また、利用者と一緒に、料理やおやつ作りを行い、食べる楽しみだけでなく、作る楽しみや出来上がるまでの過程、香りなどを感じる楽しみをもっていただけるような機会づくりに努めます。
- ・ にしだて喫茶を開催し、普段と違う雰囲気の中でお菓子やお茶などを楽しんだり、他ユニットの利用者同士が交流したりする場となるよう努めます。
- ・ 個人の嗜好や栄養状態、身体状態に合った食事を提供するために、他職種と連携しながら適切に対応していきます。
- ・ ソフト食の形状の安定を図り、より安全で満足度の高い食事になるよう取り組みます。

### 3. 健康管理について

- ・ 利用者が安心、安全で穏やかな生活を送られるように、日常から終末期まで、寄り添った介護、看護を行います。また、話し合いや報告・連絡・相談等を通して関係職種と連携を図り、家族の理解や協力が得られるように努めます。
- ・ 感染症発生時の対応について、職種間で共通の理解ができるように、情報を共有します。また、予防三原則「持ち込まない・拡げない・持ち出さない」を念頭に「マスク着用」「手指消毒」「環境表面の消毒の徹底」を実施し、施設全体の感染予防に努めます。

### 4. リハビリテーションについて

- ・ 理学療法士の指導を定期的を受け、利用者一人ひとりの残存機能の維持に努め、生活が快適に送られるように支援していきます。
- ・ 利用者個々にあった生活リハビリを継続し、楽しく生活が送られるように支援していきます。

### 5. 短期入所サービスについて

- ・ 積極的に空き情報を提供し、空床の有効活用に努めます。
- ・ サービス提供にあたって利用前の面談、利用毎の報告、サービス担当者会議等において、担当者と家族の情報共有を図り共に支援していきます。
- ・ 家庭での生活に合わせて居室環境を整え、利用者の状況に合った余暇活動も提供していきます。

# 令和4年度防災活動計画

## ◇ 訓練・点検及び会議等

月	訓練内容	設備点検	会 議	備 考
4月	職員通報訓練	119番通報装置 火災一斉メールシステム 非常食期限点検 防災自主点検	第1回防災委員会	新職員・異動職員者などの 電話番号・メールアドレス 確認
5月	通報避難訓練 (昼間想定)消火訓練 (消防署立会)	119番通報装置 火災一斉メールシステム 水消火器使用訓練	第2回防災委員会	
6月	夜間想定避難誘導手順訓練 自家発電機作動訓練		第3回防災委員会	夜勤従事者による夜間火災 を想定した避難誘導等、動 きの手順を確認
7月	総合避難訓練(夜間想定) (消防署立会)	119番通報装置 火災一斉メールシステム 屋内消火栓使用訓練 非常食期限点検 防災自主点検	第4回防災委員会 災害対策会議	家族会参加(メール配信) 地域住民参加 消防団参加
8月				
9月	不審者対応訓練	防災設備保守点検 (委託業者)	第5回防災委員会	部署ごとに実施。
10月	地震、風水害、土砂災害等 非常災害対策避難訓練 自家発電機作動訓練	安否確認メールシステム 非常食期限点検 防災自主点検	第6回防災委員会	
11月	感染症対応訓練	火災一斉メールシステム	第7回防災委員会	感染症発生を想定した対応 方法の確認
12月				
1月	夜間想定避難誘導手順訓練	非常食期限点検 防災自主点検		夜勤従事者による夜間火災 を想定した避難誘導等、動 きの手順を確認
2月			第8回防災委員会	前年度防災訓練振り返り 次年度に向けての取り組み
3月		防災設備保守点検 (委託業者)		

※3ヶ月毎 第3木曜日に防災自主点検の日となります。

＜＜令和4年度特別養護老人ホームにしまして等年間予定一覧表＞＞

部門 月	管理・防災	給食	研修	にしまして
4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>⑩開所記念日</li> <li>⑪職員通報訓練</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>開所記念行事食</li> <li>お花見献立</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>⑫新人研修</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>⑬お花見会</li> <li>⑭入所者検診(血液検査)</li> <li>⑮役員会</li> <li>⑯総会・ボランティア活動</li> </ul>
5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>⑫運営推進会議</li> <li>⑬通報避難訓練(昼間想定)</li> <li>⑭消火訓練</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>春祭り献立</li> <li>端午の節句献立</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>⑮相談員研究会</li> <li>⑯施設長研修会</li> <li>⑰山形県老協総会</li> <li>⑱感染に気をつけること・避難誘導方法等・虐待・身体拘束</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>⑲散歩・外出(～10月末まで)</li> <li>⑳蕨探り外出</li> <li>㉑吹浦まつり</li> <li>㉒職員健診(センター受診)</li> </ul>
6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>㉓なんでも相談日</li> <li>㉔夜間想定避難誘導手順訓練</li> <li>㉕自家発電機作動訓練</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>笹巻き献立</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>㉖看護研究会</li> <li>㉗栄養士研究会</li> <li>㉘中堅職員研修</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>㉙輪投げ県大会</li> <li>㉚笹巻きづくり</li> <li>㉛役員会</li> </ul>
7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>㉜夏祭り</li> <li>㉝運営推進会議</li> <li>㉞総合避難訓練(夜間想定)</li> <li>㉟消化訓練</li> <li>㊱災害対策協議会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>七夕献立</li> <li>土用の丑献立</li> <li>夏祭り行事食</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>㊲介護職員研修会</li> <li>㊳機能訓練指導員研修会</li> <li>㊴栄養士研究会</li> <li>㊵介護の基本について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>㊶夏祭り</li> <li>㊷夏祭りボランティア</li> <li>㊸火合わせ</li> <li>㊹疾患別血液検査</li> <li>㊺入所者検診(胸部レントゲン)</li> </ul>
8月	<ul style="list-style-type: none"> <li>㊻なんでも相談日</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>お盆献立</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>㊼相談員研究会</li> <li>㊽新人職員研修</li> <li>㊾感染発生時の対応について</li> </ul>	
9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>㊿敬老会</li> <li>①運営推進会議</li> <li>②不審者対応訓練</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>敬老会行事食</li> <li>秋彼岸献立</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>③施設長研修会</li> <li>④事務職員研修会</li> <li>⑤施設介護支援専門員研修会</li> <li>⑥特養連絡協議会職員研修会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>⑦敬老会</li> </ul>
10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>⑧芋煮会</li> <li>⑨非常災害対策避難訓練</li> <li>⑩自家発電機作動訓練</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>芋煮会行事食</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>⑪栄養士研究会</li> <li>⑫看護研究会</li> <li>⑬介護職員研修会</li> <li>⑭AED、心肺蘇生について</li> <li>⑮看取り 法令遵守について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>⑯入所者検診(血液検査)</li> <li>⑰芋煮会</li> </ul>
11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>⑱受水槽清掃・水質検査</li> <li>⑲運営推進会議</li> <li>⑳広報発行</li> <li>㉑なんでも相談日</li> <li>㉒感染症対応訓練</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>秋の味覚献立</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>㉓相談員研究会</li> <li>㉔機能訓練指導員研究会</li> <li>㉕社会福祉振興会事務担当者研修会</li> <li>㉖伝達研修</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>㉗職員健診(センター受診)</li> <li>㉘入所者検診(胸部レントゲン)</li> <li>㉙インフルエンザ予防接種(職員)</li> <li>㉚ボランティア活動・なんでも相談日</li> </ul>
12月		<ul style="list-style-type: none"> <li>クリスマス献立</li> <li>大黒様献立</li> <li>冬至かぼちゃ献立</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>㉛ケアマネ実務研修(～3月)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>㉜インフルエンザ予防接種(入所者)</li> <li>㉝クリスマス会</li> </ul>
1月	<ul style="list-style-type: none"> <li>㉞餅つき新年会</li> <li>㉟ボランティア懇談会・感謝デー</li> <li>㊱夜間想定避難誘導手順訓練</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>お正月献立</li> <li>餅つき新年会献立</li> <li>七草献立</li> <li>寒だら汁</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>㊲餅つき新年会</li> <li>㊳疾患別血液検査</li> </ul>
2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>㊴なんでも相談日</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>節分献立</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>㊵施設長研修会</li> <li>㊶相談員会議</li> <li>㊷虐待、身体拘束について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>㊸節分</li> <li>㊹ひな祭り飾り</li> </ul>
3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>㊸運営推進会議</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ひな祭り献立</li> <li>春彼岸献立</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>㊺疾患別血液検査</li> <li>㊻役員会</li> </ul>
月例 随時	<ul style="list-style-type: none"> <li>企画会議(毎月10日過ぎ)</li> <li>入所検討委員会(奇数月企画会議後)</li> <li>防災委員会(年8回)</li> <li>省エネ委員会(4.6.10月第1木)</li> <li>保健衛生委員会(4.7.10.1月第3火)</li> <li>サービスマン委員会(毎月第2火)</li> <li>広報活動委員会・地域交流委員会(随時)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>誕生日ケーキ(誕生日当日)</li> <li>ぼた餅、いなり寿司の日(隔月)</li> <li>おやつ作り(随時)</li> <li>にしまして喫茶(毎月)</li> <li>食事サービスマン委員会(6.9.12.3月)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>㊼県社施設職員研修(高齢者介護関係職員研修)</li> <li>㊽社会福祉専門講座</li> <li>㊾認知症介護実践者研修</li> <li>㊿認知症介護リダー研修</li> <li>㊽ユニネットリダー研修</li> <li>㊾研修委員会(毎月第3火)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>㊾内科回診(月木)</li> <li>㊿精神科回診(月1回)</li> <li>㊽PT指導訓練</li> <li>㊾歯科、耳鼻科検診</li> <li>㊿糖尿病検査(採血)</li> <li>㊽理容(奇数月第1火)</li> <li>㊿コミュニケーション(月1回)、ナツメロを歌う会(冬期、月1回)</li> <li>㊽カラオケライブ(4～11月、月1回)</li> </ul>

